

8月6日

夏休みの思い出 球技大会

第12回神崎市子どもクラブ球技大会が脊振勤労者体育館で開催されました。

今年は、ドッチビーに4地区、ミニバレーに3地区が出場。さまざまな学年の子どもが出場するなか、地区の子どもたちで力を合わせて戦いました。

【大会結果】

ドッチビー 優勝…広滝下チーム
ミニバレー 優勝…広滝下チーム



7月15日・16日

空手で全国大会2連覇

静岡県で開催された第18回松涛連盟全国空手道選手権大会で神崎小学校3年の生島弘翔君(神崎町本堀)が3年男子「型」の部で全国優勝に輝きました。

「気合いが入っていた」と優勝を確信し、キレのある技で勝ち進んだ弘翔君。2歳から空手を始め、2年生のときに初めて優勝を飾り、今回2連覇を果たしました。

次の目標は、空手の異なる流派が集まる全国大会でも優勝すること。さらに将来の夢はオリンピックで金メダルを取ることです。



8月9日・10日

脊振でサマーキャンプ

神崎市サマーキャンプが脊振町で行われ、市内の小学4年生から中学2年生までの36人が充実した1泊2日を過ごしました。

最初は初めて会う仲間に緊張した様子でしたが、共に火起こしやキャンプファイヤー、習遊館での宿泊をする中で打ち解け、登山では上級生が下級生の荷物を持ってあげるなど、友情を深めていきました。

また、航空自衛隊脊振山分屯基地見学では、自衛隊車両の試乗や装備の試着などを体験し、夏休みの楽しい思い出となりました。



7月23日~27日

一致団結 軟式野球大会

第12回神崎市軟式野球大会が市内各グラウンドで行われ、23地区が参加しました。

厳しい暑さの中、はつらつとプレーする選手たちの姿に会場は盛り上がり、地区同士の親睦を深め合っていました。

【大会結果】

○Aパート	優勝 崎村	○Bパート	優勝 本堀
	準優勝 小森田		準優勝 岩田



8月20日

初!カラオケフェスティバル

第1回カラオケフェスティバルが神崎市中央公民館で開催され、市民48組がステージで熱唱しました。

市文化連盟神埼支部が初めて企画したもので、出演者が持ち歌を堂々と歌い上げると、観客から手拍子や声援が送られました。見事金賞を受賞した幸所博文さん(脊振町倉谷)は「皆さんうまかった。第1回のチャンピオンになれて光栄」とトロフィーを受け取り喜びを語りました。

歌の合間には、ダンスや演奏などのステージ、お楽しみ抽選会があり、出演者も観客も楽しんでいました。



8月10日

ラジオ体操の取り組み表彰

神崎市が平成29年ラジオ体操優良団体として、かんぽ生命から松本市長に表彰状が贈られました。

市は「元気かんざき」を目指して、平成27年度からラジオ体操を推進しています。西九州大学と連携し、正しいラジオ体操の講習会や希望する地区にラジオ体操CD・プレーヤーの配布を行っています。

ラジオ体操は、やり方次第で効果が倍増します。今後、各種イベントや地区でも推進していきますので、皆さんも体力や健康維持のために、ぜひ取り組んでみませんか。



8月21日

子育ての現状を知って

神崎市人権啓発講演会がはんぎーホールで開催され、教員や保護者など約260人が参加しました。

大阪府子どもサポーターの辻由起子氏が「大人が変われば子供が変わる」をテーマに、子育てや社会の現状について自らの体験や活動をもとに講演されました。

核家族化や地域コミュニティの希薄化で、人々のつながりが薄れ格差や虐待を生んでいる。人とつながる機会を増やし、多様性、支え合うことの大切さを大人が認識し、子どもたちに伝えていこうと呼びかけられました。



8月19日・20日

白球を追いかけて

第12回神崎市長杯少年野球大会が神崎中央公園グラウンドで開催されました。

市内の少年野球クラブから6チームが参加し、どの試合も接戦、好ゲームが繰り広げられました。

球児たちの最後まで諦めないひたむきなプレーが会場を湧かせ、チーム一丸となった大会になりました。

【大会結果】

優勝 仁比山少年野球クラブ

準優勝 千代田西部少年野球クラブ



2020年の東京オリンピック出場を目指す佐藤光さん。
2017年に念願の日本代表に選出され、現在、世界を転戦されています。
夢のオリンピックを指し、世界に挑む佐藤さんの熱い想いを紹介します。



インタビュー

カヌーを始めたきっかけは

カヌーを始めたのは高校1年生からで、中学生の時は硬式テニスをしていました。神埼高校に進学した時、部活で硬式テニス部がなかったため、何を始めようか悩んでいた時に体験入部でたまたまカヌー部に行ったら監督から強く勧められました。(笑)実は、小学生の時に、神崎市B&G海洋センターでカヌー体験をしたことがあり、とても楽しかった思い出が高校でカヌーを始めるきっかけにもなりました。

高校時代の思い出

カヌー部の練習は厳しく、朝夕の練習はとてみつきかったです。日の隈山山頂までの往復ランニング、鉄棒を使った筋力トレーニング、寒い冬の中での水上トレーニングなど。でも、結果が出ることで辛い練習を頑張る

カヌースプリント・カナディアンとは

カヌー競技の主なものには、静水面で決められた距離の着順を競う「スプリント」と、流水面で吊るされたゲートを通過する技術と所要時間を競う「スラローム」があります。また、左右交互に座って漕ぐ「カヤック」と、片方に水かきがあり左右どちらか片方のみ立膝の姿勢で漕ぐ「カナディアン」の部門があります。

海外と日本との違い

カヌー競技に対する国民の関心が日本とヨーロッパでは全く違います。テレビで競技が中継されるのはもちろん、ホテルと艇庫が一体となった合宿所があり、選手が競技に集中できる環境が整っています。

大学での競技生活

大学は神埼と違って練習場まで時間をかけて歩いてカヌーを運びます。朝は5時半から練習し、大学の授業へ行き、授業が終わってから練習の毎日です。

息抜きは練習が休みの時にカヌーのことを考えないようにすることで。寮生活なので、おいしいご飯を食べに行くことがまた次頑張ろうという気持ちにさせてくれます。やはり、競技と休みにメリハリをつけることが一番大切だと思います。

目標は

まずは、8月末に開催される世界選手権でA決勝進出を果たすこと。そして、東京オリンピックに日本をそして神埼を代表して出場することです。また、自分を応援してくれる神埼の子どもたちがカヌーを知り、カヌーをやってみたいと思ってもらいたいです。夢に向かってこれからも挑戦し続けます！

☆世界に輝け☆
目指せ!東京オリンピック出場!!



佐藤さん写真左

佐藤 光さん (20歳)

- ・神埼高校カヌー一部出身
- ・大正大学 (東京都) 3年生
- ・平成29年度カヌースプリント・カナディアン日本代表

プロフィール
profile



吉野ヶ里歴史公園から

◎申込・問い合わせ
吉野ヶ里公園管理センター
☎55-9333

【吉野ヶ里歴史公園の概要、市民の皆さんご存知ですか？】

吉野ヶ里歴史公園は、我が国固有の優れた文化遺産である吉野ヶ里遺跡の保存と活用を図るために、国土交通省と佐賀県とで整備が進められている都市公園です。

吉野ヶ里遺跡は、昭和61年から行われた工業団地開発に伴う埋蔵文化財の発掘調査により、約40ヘクタール以上という国内有数の大規模な環壕集落（壕で囲まれた集落）跡であることが分かりました。また、弥生時代（紀元前5世から3世紀頃）の約700年間にわたり、小さな「ムラ」が大陸の文化を取り入れて、やがて「クニ」の中心集落へと発展していく過程が分かる学術的価値の高い遺跡でもあります。物見やぐら跡や高床倉庫と考えられる建物跡、幾重にも巡らされた大小の環壕など、中国の史書「魏志倭人伝」に記された邪馬台国の様子を彷彿とさせる遺跡でもあり、全国的に注目を集め、その重要性から平成3年5月には「国の特別史跡」に指定されています。私たちの身近に「国の特別史跡」があります。今まで以上にご活用・ご利用ください。



公園西口「あそびの原」付近より復元建物遠景

9月1日から『佐賀県子育てし大県 “さが”』が始まります。

吉野ヶ里歴史公園利用の無料招待券 期間：9月1日(金)～11月30日(木)

アンケートにご協力いただける中学生以下のお子さま連れの方々を対象に、招待券1枚につき最大10人をご招待します。

文芸コーナー

俳句 〈ひしの実会〉

草の伸び早く日の立つ夏の庭

藤山 初次

雨しとど夏水仙のみなかしぐ

牟田口則子

香水の仄かに匂ふ君が好き

香月富士雄

句作りも五本の指も大暑かな

松本 都子

汗光る痛みたることを忘じある

田原 静子

懐かしの歌ラジオより熱帯夜

畑石 勝子

夏果てのただ紺碧のジャワの海

内川 繁子

戦争の話しており盆の風

井上 豊美

ひたすらに手入れし大豆田雲の峰

牟田 鶴美

川柳 〈あおはさ〉

破られたままの障子に秋の風

森崎 寛次

くやしくて泣いた後から力わく

若菜 花子

ベッドでも本を選つてる好奇心

吉村 民子

北風に負けず背伸びをする土筆

田中 雅代

ハイハイと言いつつ違うことをやり

眞島 壽子

先のこと考えるより今のこと

佐藤久仁子

まだ元気ラージボールで老い忘れ

眞島 永治

日めくりの言葉に襟を正します

古川 妙子

屋形船鵜飼と舞で年魚に酌む

柳郷 勝吉

短歌 〈神埼短歌会〉

音もなく降りつぐ雨が落しゆく

中原 幸

一葉一葉の雫さみどり

坂井 栄子

熱中症心得をるや家猫の

つくばいの水おとたててのむ

ひと夏を生きいきぐに陽の出より

酷暑にもめげず蝉猛り啼く

城島 孝子

子雀の物干しに来て横歩き

「チュン」と一声鳴いてとび去る

梅雨明けて狭庭できこゆ蝉時雨

今日も暑いと我に呼びかく

田中 と代

戦さなき国の大地を踏みしめて

しづかに息吐く太極拳

野中 香代

わっしょいわっしょいの声弾みきて

子供みこしに久びさ気負う

納富 茂子

〈脊振〉

ただいまと大きな声で帰る孫

力の泉今日も貰いし

山邊 信弘

あつまれ! かんざきっ子



ふち ゆい な
刈 結衣那ちゃん(3か月)

【神埼町鶴田】

《家族からのメッセージ》

いっぱい泣いて、いっぱい笑って、
家族みんなに幸せと笑顔をくれる
ゆいちゃん♡
これからも、元気に育ってね(^_^)



ながふち たいよう
永刈 太陽くん(2歳)

【神埼町平山】

《家族からのメッセージ》

太陽のような明るい笑顔で
いつも元気をくれてありがとう!
だいあきだよ♡



なかむた みさき
中牟田 岬ちゃん(3歳)

【千代田町又南里】

《家族からのメッセージ》

笑顔が素敵なお可愛い子☆
パパとママは大好きです♡♡
12月には赤ちゃんに会えるね!
優しいお姉ちゃんになってくれるといいな~

子どもの写真 募集中!!

- ◆対象者 平成30年3月31日現在で就学前のお子さん
 - ◆申込方法 ①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所⑥地区名(行政区)⑦連絡先⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を記載し、申し込み先へメールまたはご持参ください。
- (注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。
・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。
※応募者多数のときは、掲載できない場合があります。

◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp

ぶんぶんテレビ だけの
ぶんぶんテレビ11チャンネル は **ず** 子どもの成長を **ずっと** 放送しています!!

**神埼市長杯
少年野球大会
初戦ダイジェスト**

**9/10日
19:00**

**佐賀新聞社旗争奪
吉野ヶ里
少年野球大会
初戦ダイジェスト**

**9/17日
13:00**

千代田西部小1年2組のみなさん

**給食
いちねんせい!** ※写真は昨年度 **9/2日
12:45
放送予定**

小学1年生の給食の時間にぶんぶんテレビがおじゃまします!

神埼球友クラブのみなさん ※写真は昨年度

スポーツのストV **9/9日
16:50
放送予定**

小学生のスポーツクラブチームを紹介。頑張って練習に励む姿は必見!

ぶんぶんテレビ **0120-55-3734**
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 3-2-24

神埼市の地域情報を見られる
「地デジプラン」は **1,400円+税/月**から!

有料広告